

千歳市市民協働推進会議議事録

会議名	市民協働推進会議（第7期 第11回・書面）
日時	令和2年8月19日（水）～令和2年9月2日（水）
出席者	委員14人

議題	<p>(1) 市提案型協働事業実績評価 【事業名】子育てスキルアップ講座開催事業</p> <p>(2) 市民提案型協働事業実績評価 【事業名】縄文のふるさと キウス周堤墓群を世界遺産に！ 【事業名】障がいのある方とのコミュニケーションの構築</p>
決定事項	<p>(1) 市提案型協働事業実績評価 【事業名】子育てスキルアップ講座開催事業 次のとおり評価を実施した。 サービス4.10 事業効果4.90 得意分野4.50 ノウハウ3.90 きっかけ4.50</p> <p>(2) 市民提案型協働事業実績評価 【事業名】縄文のふるさと キウス周堤墓群を世界遺産に！ 次のとおり評価を実施した。 サービス4.40 事業効果4.20 得意分野4.60 ノウハウ4.10 きっかけ4.50</p> <p>【事業名】障がいのある方とのコミュニケーションの構築 次のとおり評価を実施した。 サービス4.30 事業効果4.70 得意分野4.40 ノウハウ4.00 きっかけ4.40</p>

委員 実施団体 実施担当課 事務局 意見・感想

<p>(1) 市提案型協働事業実績評価 【事業名】子育てスキルアップ講座開催事業 <質疑応答> なし <意見・感想> 子育てに悩む親の気持ちに寄り添う素晴らしい企画である。 子育てについて学び、親も子どもと共に成長することのできる良い機会だと思うので、ぜひ継続してほしい。</p> <p>(2) 市民提案型協働事業実績評価 【事業名】縄文のふるさと キウス周堤墓群を世界遺産に！ <質疑応答> 平成30年度の実績報告書において、担当課との関わりが少ないことが課題となっていたが、解決されたのか。 平成30年度にご指摘を受けたことから、令和元年度は担当課の職員がイベントに必ず参加できるよう勤務体制を整えた。結果として、ほぼ全てのイベントに職員が参加することができ、団体とより緊密な関係を築くことができた(11月10日の科学の祭典は動物形土製品特別展示と同日開催のため除く)。 平成30年度の課題について、どのように解決を図ったのか。</p>
--

課題の1つ目である「活動への要望はあるが、参加者が集まらない。どうしたら団体の活動に参加してもらえるか。」については、イベント開催時に、団体の活動内容を紹介するパネル展示を実施し、会員募集のビラを配布した。課題の2つ目である「若い世代と年配の世代、その両方に満足してもらえる事業を計画する必要がある。」については、縄文文化に関する「講演会」と縄文太鼓の「公演会」という二本立てのイベントを計画することで、幅広い年齢層に楽しんでもらった（令和元年度「JOMONこうえん会」）。課題の3つ目である「目的や活動内容が重なる団体との連携」については、千歳市文化財保護協会へ活動の協力を依頼した。

各イベントの開催場所と参加者数を教えてほしい。

開催場所及び参加者数の一覧を提示

イベント実施中の写真を見せてほしい。

写真を提示

< 意見・感想 >

文化財を守る活動に熱意を注ぐ皆さんに頭が下がる。

成果にもあるとおり、市民目線の発想なので世界遺産登録の機運が高まると思う。

【事業名】障がいのある方とのコミュニケーションの構築

< 質疑応答 >

イベント実施中の写真を見せてほしい。

写真を提示

< 意見・感想 >

なし